※令和４年度以降入学生用

学校番号	1017

令和５年度　家庭科

教科	家庭科	科目	(学)被服製作実習Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇基本的な洋裁の知識と技術の習得し、全国高等学校被服技術検定４級に合格しましょう。
手縫いやミシンの技術を身に着け､平面的のものから立体的なハーフパンツやブラウスを製作します。作品は統一していますが、その中で自分の個性を発揮し、オリジナルなものを製作しましょう。

2　学習の到達目標

日常衣の被服製作実習を行うことを通して、基本的な平面構成と立体構成の知識と技術を習得し、被服製作に必要な基本的な知識と技術を習得することをめざす。
(1)実習を通して、基本的な平面構成と立体構成の知識と技術を身につけるようにする。
(2)実物製作を通して、製作途中でも評価・改善し、日常生活上で実際に自分が着装したいと感じるようなデザインの衣服を製作できる力を身につける。
(3)自らの縫製技術を向上させようと、積極的かつ主体的に取り組もうとする態度を養う。習得した基本的技術を適切に活用し､自分なりの工夫やアイデアを取り入れた作品を製作しようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実習を通して、基本的な平面構成と立体構成の知識と技術を身につけている。	実物製作を通して、製作途中でも評価・改善し、日常生活上で実際に自分が着装したいと感じるようなデザインの衣服を製作できる力を身につけている。	自らの縫製技術を向上させようと、積極的かつ主体的に取り組もうとする態度を身につけている。習得した基本的技術を適切に活用し、自分なりの工夫やアイデアを取り入れた作品を製作しようとする態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	被服製作の基礎知識	①身体のかたち 型紙と衣服 人体計測 ②動作と衣服 動作に適応した衣服 立体構成衣服(ダーツ)	a:平面構成衣服の特徴と、立体構成衣服を製作するのに必要な知識を理解している。 b:体形の特徴や動作によってゆとりのある衣服を考えることができる。 c:人体に合わせた衣服を構成するにはどのようなことが必要かを考え、衣服の構成に関心をよせている。	小テスト	ワークシート 作品レポート 授業プリント	授業観察 ポートフォリオ 授業プリント
	基礎縫い	①被服製作に必要な道具を理　解する。 ②ミシンの使い方 ③ミシンと手縫いの基本 ④技術検定４級の練習 ⑤技術検定４級の実施	a:用具の適切な使用方法、布地の性質や扱い方、ミシンの使い方、基本的な縫製方法を理解している。 b:効率よく作業するにはどうすればよいかを考え、道具を準備したり縫い方を考えたりすることができる。 c:製作の準備として、基礎的知識と技術を積極的に学ぼうとしている。また、製作過程を意欲的に計画しようとしている。	小テスト 基礎縫い実技テスト ミシンの実技テスト	ワークシート 作品レポート 授業プリント	授業観察 ポートフォリオ 授業プリント
2学期	平面構成	作品製作１ トートバッグの製作 ①裁断・しるし付け ②藍染め ③縫製	a:絞り染めの方法を理解し、丁寧に縫うことができている。 b: 絞り染めの特徴を生かした模様を考え、工夫することができている。 c:技法の学びや実践を通して、作品製作に積極的に取り組んでいる。	小テスト 絞りの技術 作品製作	ワークシート 作品レポート 授業プリント	授業観察 ポートフォリオ 授業プリント
	立体構成衣服の製作１	作品製作２ ハーフパンツの製作 ①型紙の製作 ②裁断・しるし付け ③創意工夫の検討 オリジナルデザインを考えて工夫を加える。 ④縫製	a:型紙の展開を理解し、縫製の手順と技を理解している。 b:製作に必要な技法を習得し、それを利用して自分のなりの表現を工夫している。 c:作り方のプリントを見ながら、積極的に作品製作に取り組んでいる。	小テスト 作品製作	ワークシート 作品レポート 授業プリント	授業観察 ポートフォリオ 授業プリント

※令和４年度以降入学生用

３ 学 期	立体構成衣服の製作２	作品製作３ ブラスの製作 ①型紙の製作 ②創意工夫の検討 オリジナルデザインを考えて工夫を加える。 ③裁断・印付け ④縫製	a:上半身の特徴を考え、型紙にどのような特徴があるのかを理解し、縫製の手順を考えることができる。 b: 製作に必要な技法を習得し、それを利用して自分のなりの表現を工夫している。 c: 作り方のプリントを見ながら、積極的に作品製作に取り組んでいる。	小テスト 作品製作	ワークシート 作品レポート 授業プリント	授業観察 ポートフォリオ 授業プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度